

中村氏が文部科学大臣表彰



文部科学大臣から表彰された中村氏

長年、東町教育委員会教育長を務められた中村満氏（72）が10月16日、地方教育行政功労者文部科学大臣表彰を受けられました。

中村氏は、昭和32年に教員となり、川内教育委員会学校教育課長や出水市立出水中学校長などを経て、鹿児島市立長田中学校長を最後に退職。平成7年7月1日に東町教育委員会教育長として任命されてから合併するまでの10年5ヶ月もの間、学力向上事業の積極的導入や各学校の校舎・屋内体育館などの大規模改修事業等、へき地教育に尽力されました。

温厚な人柄で、きめ細かな教育行政に取り組む姿勢は、地域住民からの信望も絶大なものでした。

今回の表彰は、教育一途に尽くしてこられた功績が顕著であると認められたものです。

技能五輪全国大会に出場



演畠さんと全国大会で製作した作品

10月20日から23日までの4日間、香川県高松市で開かれた第40回技能五輪全国大会に、鹿児島県大会で優勝した広野の濱畠純也さん（19）（有）中央工作所・出水市）が出場しました。

濱畠さんは1日目7時間、2日目3時間の制限時間で、平面の板材から立体の製品を作る曲げ板金部門にエントリー。数字が1ミリでも狂うと形にならなくなるという精度の高い技術を披露しました。この曲げ板金部門には、自動車メカニックなど大手企業からの参加が多く、中

小企業から出場した濱畠さんの出現は20年ぶりの快挙だそうです。

20人程の企業で板金加工の仕事に携わり、曲げ板金をはじめてまだ1年足らずという濱畠さんは「全国大会に出場するには約1000万円の費用が必要。バッカアップしてくれた職場やトヨタ車体研究所（霧島市）の方々に感謝したい。機械加工が多く、手づくりの技術が少なくなってきているので、自分が身につけて後輩へ指導していきたい」と感謝と抱負を語る頗もしい好青年でした。

第11回関西長島会総会を10月8日、大阪千日前の「レジャービル味園」で開催しました。今年も社会情勢の厳しい中での開催でしたが、新生長島町から川添健町長をはじめ5人、関西あづま会から川畠清勝会長はじめ5人の来賓を迎へ、総勢140人の方々に出席いただき、盛大に開催することができました。

第1部の総会で、会長のあいさつや幹事長の活動報告・活動予定に続き、川添町長、小川武男町議会副議長による新生長島町の現状報告や将来への展望を皆さん熱心に聞き入っていました。

第2部の懇親会（演芸会）は、後藤名譽会長による乾杯の音頭から始まり、事前にノ

第11回関西長島会総会の報告



盛り上がった演芸会

ミネートされた方々の歌や踊り、飛び入りカラオケ大会、皆さんで一緒に輪になつて踊つた長島音頭、鹿児島おはら節その他たくさんの民謡、最後に今回もお楽しみ抽選会。第11回目の総会を皆さんに喜んでもらえ、盛会に終了できたことを喜んでいます。

この会や出席者全員にお渡した、長島町の匂いや味の溢れるお土産品や善意のこもつた商品等々、この試みに賛同ご寄付いただきました長島町をはじめ、長島町議会議員様、長島研醸様、筑前農園様、奄美旅行センター様、役員幹事一同様にはあらためてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

会場の雰囲気も最高潮に達したころ、松尾富三幹事による音頭取りで万歳三唱、金磯幹事長の閉会宣言の後、平成19年10月14日の再開を約束して閉会しました。

来年10月14日第2日曜日の

第12回関西長島会総会（ながしまデー）には今年同様、皆さん同年、知人をお誘い合わせのうえ多くの出席をお待ちしています。

関西長島会々長 武元 吉盛